

10. 参考資料

JASS5に基づく構造体強度補正值 S の適用期間

※ 表中の適用期間は、東関東協組の独自調査により参考として示すものです。

測定期間 埼玉地区：1990～2009 [埼玉県 越谷]

東京地区：2006～2015 [東京都 大手町]

セメントの種類	適用地区	コンクリート打込み後28日までの期間の予想平均気温の範囲(°C)		
普通ポルトランドセメント (N)	—	$t > 25$	$25 \geq \theta \geq 8$	$8 > \theta \geq 0$
	埼玉地区	7/12～9/6	2/27～7/11 9/7～11/23	11/24～2/26
	東京地区	7/4～9/14	2/18～7/3 9/15～12/5	12/6～2/17
早強ポルトランドセメント (H)	—	$t > 25$	$25 \geq \theta \geq 5$	$5 > \theta \geq 0$
	埼玉地区	7/12～9/6	1/27～7/11 9/7～12/19	12/20～1/26
	東京地区	7/4～9/14	9/15～7/3	θ が5°C未満になる期間はない。
中庸熱ポルトランドセメント (M)	—	$t > 25$	$25 \geq \theta \geq 11$	$11 > \theta \geq 0$
	埼玉地区	7/12～9/6	3/17～7/11 9/7～11/5	11/6～3/16
	東京地区	7/4～9/14	3/11～7/3 9/15～11/14	11/15～3/10
低熱ポルトランドセメント (L)	—	$t > 25$	$25 \geq \theta \geq 14$	$14 > \theta \geq 0$
	埼玉地区	7/12～9/6	4/3～7/11 9/7～10/21	10/22～4/2
	東京地区	7/4～9/14	4/2～7/3 9/15～10/29	10/30～4/1
高炉セメント B 種 (BB)	—	$t > 25$	$25 \geq \theta \geq 13$	$13 > \theta \geq 0$
	埼玉地区	7/12～9/6	3/29～7/11 9/7～10/25	10/26～3/28
	東京地区	7/4～9/14	3/27～7/3 9/15～11/3	11/4～3/26
フライアッシュセメント B 種 (FB)	—	$t > 25$	$25 \geq \theta \geq 9$	$9 > \theta \geq 0$
	埼玉地区	7/12～9/6	3/6～7/11 9/7～11/17	11/18～3/5
	東京地区	7/4～9/14	2/24～7/3 9/15～11/28	11/29～2/23
構造体強度補正值 28S ₉₁ (N/mm ²)		6 (暑中期間)	3	6
暑中期間 *		埼玉地区	7/12～9/6	
		東京都	7/4～9/14	
		JASS5 (東京)	7/13～9/8	

注：表中の θ は、コンクリートの打込みから28日までの期間の予想平均気温(°C)

表中の t は、日平均気温の平年値(°C)

*暑中期間：日平均気温の平年値が25°Cを超える期間

JASS5 に基づく現場水中養生供試体による場合の強度判定基準適用期間

地 区	コンクリート打込みから28日までの期間の予想平均気温の範囲(°C)	
	$\theta \geq 20$	$20 > \theta$
埼玉地区	5/16～9/18	9/19～5/15
東京地区	5/8～9/27	9/28～5/7
判定基準	$X \geq F_m$	$X - 3 \geq F_q$

注：表中の θ は、コンクリートの打込みから28日までの期間の予想平均気温(°C)

表中の X は、1回の試験における3個の供試体の圧縮強度の平均値(N/mm²)

表中の F_m は、コンクリートの調合管理強度(N/mm²)

表中の F_q は、コンクリートの品質基準強度(N/mm²)

上記に示した期間は、あくまでも標準期間であり、実際には打設時点での気温を予測する等、状況に応じて計画すること。